

本集の序文中に三上博士が述べてゐられる第一義の歴史館として見るべきであつて、本来の特殊な成立から云つても大正昭和時代の繪畫の精粹を後世に遺すべき美術館と云ふことはできない。このことは、最も永久性があるものだけに、畫集を繙くにつけて老婆心から申し添へておきたい。(青山)

帙入 縱四六釐 横三七釐 コロタイプ二圖 原色版四八圖 昭和七年十一月 財團法人明治神宮奉贊會發行 非賣品

美術研究所時報

美術研究所談話會は昭和四年一月二十四日第一回を行つて以來同年十二月に至るまで五回開催したが、其後研究所の都合に依つて久しく中止して居た處昨秋之を復活し、十一月二十二日美術研究所に於て復興第一回を開會、引き続き毎月一回開催することとした。一月迄の會は左の通り行はれた。

十一月二十二日

「雪村に就て」

福井利吉郎氏

十二月二十三日

「印度、アフガニスタン旅行談」

尾高鮮之助氏

この會には特に十六ミリ映寫を添へた。

昭和八年一月十七日

「常磐光長と其作風」

福井利吉郎氏

寄贈新刊圖書

觀山遺作集

下村英時氏

聖徳記念繪畫館壁畫集

明治神宮奉贊會

東京帝室博物館講演集 第七冊

東京帝室博物館

支那畫 (Chinese Gemälde)

E. A. Voretzsch 氏

書 評

B. Berenson, Quadri Serzi Casa.

著 者

B. Berenson, Fra Angelico, Fra Filippo e la Cronologia.

同

G. Weltfish, Preliminary Classification of Prehistoric Southwestern Basketry.

Smithsonian Institution

Abbreviated Catalogue of the Pictures in

the National Museum, Stockholm.

National Museum, Stockholm.

N. Roerich, Himalaya.

文 部 省

N. Konstantinovich, Roerich, his Life and

Creations during the past 40 Years.

同

帝室博物館年報 昭和六年

東方學報 東京第三冊

日本美術協會報告 二六

史迹と美術 二六

建築雜誌 五六六

朝鮮と建築 一一〇一二

帝國工藝 六〇一二

滿蒙 一四〇一

なか 七

思想 一二八

塔影 九〇一

故宮週刊 合冊一八

國立北平圖書館館刊 六〇一四

中國營造學社彙刊 一〇一三三

Parnassus. Vol. IV. No. 7.

Bulletin of the Metropolitan Museum of Art. Vol. XXXVII. No. 12.

Bulletin of the Museum of Fine Arts, Boston. Vol. XXX. No. 182.

Bulletin of the Cleveland Museum of Art. XIX. No. 10.

Bulletin of the Royal Ontario Museum of Archaeology, No. 1-11.

Bulletin of the School of Oriental Studies, London Institution. Vol. VI, 1-4

Berliner Museen. Berichte aus den Preussischen Kunstsammlung. 53 Jahrg.

Chinesisch-deutscher Almanach. 1930, 1931, 1932.

Westdeutscher Ostasienkurs Bonn. 9-15, April. 1931.

Kunst und Kunsthandwerk. XXIV. Jahrg.